

## 4区自治会有志 子供みこしを手作り

**3** 月12日、4区生活館で、4区自治会有志の方々が手作りした新しい子供みこしの完成式が行われました。

従前あつたみこしは、10kgほどの大変重いもの。少子化の影響で、子供たちが今や10数人に減少し、練り歩くのも大変になっていました。この度大きなみこしが室蘭に引き渡されることになったことで、有志達が新たに軽量のみこしを作成。町内会員の大工さんやペンキ屋さんが中心となりボランティアで、約1カ月半をかけて完成



みこしを手にする有志の皆さん

させたみこしは、金色の鳳凰が輝く立派な出来栄えです。

## 福祉教室 小学生が車いすなどを体験



貴重な体験に取組む子供達

**3** 月19日(土)健康福祉センター「さわやか」で、町内小学生15名が参加し、福祉やボランティアについて学び、車いすや視覚障害などを実際に体験する福祉教室(町民カレッジ対象事業)が開催されました。当日は、主催者である社会福祉協議会猪股指導員の指導により、車いすの仕組みや高齢者の介助など4グループに分かれ貴重な体験をしました。

## 母と子が仲良くピザ作りに挑戦

**2** 月19日、健康福祉センターさわやかの調理室で、母と子の料理教室(主催虹田町食生活改善推進員協議会)が開かれ、参加した約30人の母と子が仲良く料理作りに挑戦しました。今回のメニューは、ピザとかんたんサラダ。

参加した子どもたちは、家でピザを作った経験がない子がほとんどでしたが、生地をのばしたり、具をトッピングしたり、一つひとつの作業を、お母さんたちのアドバイスを聞きながら、手際よく行っていました。



楽しそうにピザを作る子供たち

最後の試食では、自分たちで作った料理をおいしそうに食べていました。

## ふれ合う心の文化広場開催 噴火5年復興感謝祭事業としてとりくむ



目頃の練習成果を大舞台で披露

**20** 回目をかぞえる文化団体連絡協議会主催の文化広場inとうや湖

ターで有珠山噴火5年復興感謝祭inとうや湖の冠をつけ開催されました。

同広場は、発表の場の提供と地域文化の掘り起こしや地域間交流を目的にこれまで、登別、伊達市、豊浦町など町内外の団体が集まり多くの人から賞賛された事業です。

今回は29団体による多彩な演芸が披露され、町内外から集まつた多くの来場者を楽しませました。